



岡つよし 県議会だより (加古郡)

発行
兵庫県議会議員 岡つよし事務所

〒675-1112
兵庫県加古郡稲美町六分一770-3
TEL:080-4398-6173
MAIL:info@oka-tsuyoshi.com

「強くてやさしい」加古郡へ



予算特別委員として合計4部局120分質問を行いました

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

まずは今年元日に発生した、能登半島地震により被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。

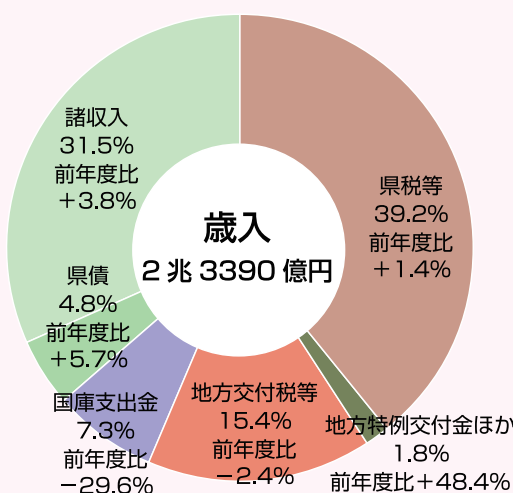
激甚化・頻発化する災害に備えるためにも、国の減災・防災、国土強靱化の推進の重要性を再認識しております。予算確保に向けて引き続き県・各市町が一体となつて要望して参ります。

さて、県議会では第366回定例会を開き、Z世代・若者を応援する施策に重点を置いた令和6年度県当初予算などを可決しました。奨学金返済支援の対象年齢や補助期間を拡充するほか、高校生が1カ月海外へ留学する際に一人50万円を補助する制度など盛りだくさんです。高齢者はもちろん、だれもが安心して日々の生活が営める成熟した兵庫をめざします。

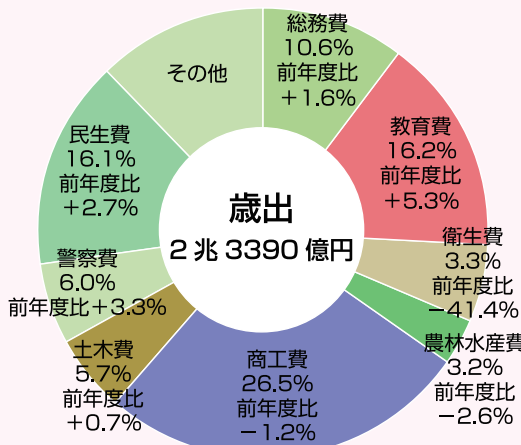
新年度 当初予算 4兆3018億円に 県税込過去最大の9163億円

2月定例会
県議会

令和6年度県当初予算の概要



一般会計 / 2兆3390億円



『若者・Z世代応援 207億円下回りました。予算』と銘打った県の 207億円下回りました。令和6年度当初予算 企業業績を反映し、過去最大の9163億円に上りました。借入決定しました。総額4兆3018億円と比べ61億円増加して、行政運営の経費となる一般会計は2兆3390億円を計上。新型コロナウイルスの移行に伴う交付金事業の廃止などで前年度を

歳入は、行政経費が1兆1864億円以前年度比で457億円減少。防災・減災などに

207億円の投資的経費は残高127億円となり、阪神・淡路大震災以降から約30年ぶりに100億円を超えました。一方で、分取造林事業などで膨らんだ多額の債務を整理する必要があります。病院事業も赤字基調が続いていることから、引き続き選択と集中の財政改革が求められています。

また、令和5年度の補正予算も可決し、緊急対策として横断歩道など約1万カ所の白線引き直しや能登半島地震のボランティア活動応援などを盛り込みました。

県が不妊治療支援を拡充

令和7年度 全国初の条例制定へ



県は令和6年度から、不妊治療支援策として、保険適用外の先進医療費を回数制限なしにするほか、通院交通費を一部助成する制度を始めます。

令和7年度は、1回あたり3万円を助成します。回数制限のない助成制度は全国初です。県内では生殖補助医療

また令和7年度には、不妊治療支援に特化した全国初の条例制定を目指すことも表明しています。

暮らしやすい 兵庫に向けて

令和6年度
当初予算から

奨学金返済支援拡充

県内就職促す狙いも

県内の中小企業に就職した大卒者の「兵庫型奨学金返済支援制度」について、令和6年度からは本人負担をゼロに近づけるよう対象年齢や補助期間を拡充します。

県は令和5年度、新たな奨学金返済支援制度を創設。30歳未満の若手従業員を対象に、就職後の5年間、年間返済額を県と企業で全額負担する枠組みとしました。

この制度を対象年齢を40歳未満に引き上げ、補助期間も最大17年間に引き上げます。補助総額は現行の最大5年90万円から、最大17年306万円となります。

制度利用の企業には一定の要件があり、SDGs、女性活躍、ワーク・ライフ・バランスの取り組み度合に応じて、補助期間が区分されます。

大麻グミ対策

乱用防止の啓発活動

若者たちの間で広がっている「大麻グミ」など危険ドラッグ乱用防止に向けた啓発活動を行います。危険ドラッグは法律で規制されている成分の化学構造を一部変更した成分を含んでおり、法違反とはならないものの健康被害が生じていることをSNSや街頭で広くPRしていきます。

岡つよし県会議員の フォト・レポート



▲ひょうごため池保全県民運動実施中!

プレミアム芸術デー

施設無料開放など

県民に芸術文化を楽しんでもらう「ひょうごプレミアム芸術デー」が7月9～15日に実施される予定です。

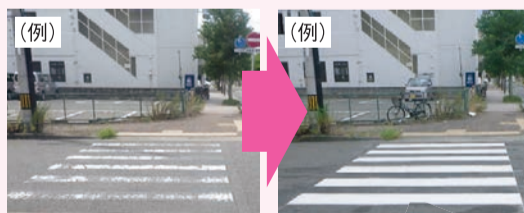
芸術デーは令和4年度から始まり、期間中は施設の無料開放のほか、自由に話せる観覧日や一時保育、手話通訳付き解説会など障害のある方や、子育て世帯に配慮した取り組みを実施しています。

令和5年度は県立14、市町立56、民間19の計89施設で、6年度の対象施設は増える見込みです。

横断歩道を引き直し

交通事故防止で緊急対策

緊急対策として、消えかかった横断歩道やセンターラインなどの白線を引き直し、交通事故防止につなげます。県内の交通事故死者数は1月末現在で16人となり全国ワースト1位です。このため摩耗率51%以上の横断歩道など県内約10000カ所で区画線を引き直し、自転車レーンなどカラー舗装も塗り直します。事業費は補正予算で8億円を計上。



地域の皆様の声を県政へと届けていきます

予算特別委員会に登壇 主な質問項目

【財政関係】

◎迅速な事業執行に向けた県・市町連携について

◎新興感染症対策について

【保健医療関係】

◎不妊治療への支援について

◎帯状疱疹ワクチン接種事業について

◎危険ドラッグ対策について

◎在宅人工呼吸器使用患者への支援について

【企業庁関係】

◎令和6年度の地域整備事業の取り組み方策について

◎企業誘致について

◎水道用水供給事業における施設の長寿命化等について

【病院局】

◎県立がんセンターについて

◎県立加古川医療センターの病床稼働率の向上と修繕計画について

広がる「チーム担当制」

加古郡の小学校でも、チーム担当制の取り組みが広がっています。

学級担任を固定せず、複数の教員が交代で1～6年生を受け持つ対応にあたる制度です。多面的な視点で子どもの変化に気づく機会を増やすねらいで、教員の不適切な指導を防ぐ効果もあります。児童や保護者からの評判も良いことから、さらなる浸透を押し進めていきます。



岡つよしに
ご意見・ご要望を!

岡つよし事務所
〒675-1112
兵庫県加古郡稲美町六分一 770-3
☎ 080-4398-6173
E-mail: info@oka-tsuyoshi.com